

1 学習内容 消費者の権利と責任を考えた消費の在り方

2 本時の目標 消費者の権利と責任を考えた意思決定を行い、これからの自分の消費生活の在り方を改善しようとする事ができる。

3 本時の評価規準

おおむね満足	生活や技術への 関心・意欲・態度	生活を 工夫し創造する能力	生活の技能	生活や技術についての 知識・理解
	消費者の責任を果たす視点で、 自分や家族の消費生活について 関心をもち、消費の在り方を 改善しようとしている。			消費者の基本的な権利と責任 について理解している。

4 本時の展開

学習 過程	時 配	学 習 活 動	教師の指導と支援	資料●評価 (方法)
課題 をつかむ	5	<ul style="list-style-type: none"> 消費者の声で改良された商品を見て、積極的に行動することの大切さを確認し、課題をつかむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 改良された商品の映像を示し、消費者が責任を果たすことで社会や環境を変えていく力になることを知らせる。 この他にも消費者が責任を果たすために、どんな行動をとっていくことが大切なのか、学習していくことを伝える。 	改良された商品の映像
追究 する	25	<p>《事例》Tシャツの購入を考える場面</p> <ul style="list-style-type: none"> 4つのTシャツの中から、個人の視点で一番いいと思うTシャツを選び、選んだ理由をノートにまとめる。 同じTシャツを選んだ人とグループを作る。 班の中で自分の選んだ理由を発表し合い、お互いの考えを共有する。 <p>・班の中でメリット、デメリットをまとめ、黒板に示す。</p> <p>・代表生徒は、Tシャツを選んだ理由を説明し、意見や質問を受ける。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 代表生徒にシナリオを演じさせる。 権利と責任を考えたTシャツ購入の意思決定をさせ、選んだ理由とメリット、デメリットをノートにまとめさせる。 5人程度のグループを作らせる。 意見が相手にしっかり伝わるように発表させ、自分で考えた以外の考えがあれば、赤ペンで付け加えるよう促す。 発表をまとめ、黒板に貼らせる。 選んだ理由の中から、特に重視した点を説明させ、最後に意見や質問を交換させる。 	学習ノート 発表用紙
深め る	15	<ul style="list-style-type: none"> それぞれのTシャツについて、社会の視点で見ると、どんなメリットとデメリットがあるのか、班で話し合い、ノートにまとめる。 発表用紙に記入し、黒板にはる。 社会の視点で商品を見て、気づいたことを発表する。 自分の消費行動は社会に影響を与えることがわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ノートの資料を活用しながら、分かる範囲で考えさせ、個人の視点から社会の視点へ考えを広げさせる。 話し合いの様子を見て、発表用紙に記入させ、黒板に貼らせる。 商品を買うときに、社会や環境に目を向けることは少ないが、個人の視点だけでなく、社会や環境を意識していくことは消費者の責任であり、それが良い社会につながることを伝える。 	学習ノート 消費者の権利と責任について理解している。 【知・理】 (ノート・発表)
まとめ る	5	<ul style="list-style-type: none"> 消費者の責任を果たしていくために、これから心掛けたことをノートにまとめ発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 消費者の責任との関係で、Tシャツに限らず、これからどのような消費を心掛けたいか、自分の消費の在り方を発表させる。 	消費者の責任を果たす視点で自分や家族の消費生活のあり方を改善しようとしている。 【関・意・態】 (ノート・発表)

